

歯愛メディカル(3540)

新規事業、業務提携も奏功し 2017/12 期は 2桁の増収増益へ

TOKYO PRO Market | 一般卸売業 | 業績フォロー

BLOOMBERG 3540 JP | REUTERS 3540.T

- 2016/12 通期は、売上高が前期比 12.1%増の 203.34 億円、営業利益は同 16.7%増の 17.91 億円、経常利益は同 15.7%増の 18.64 億円、当期純利益が同 17.8%増の 12.82 億円と 2桁の増収増益になった。歯科関連業界において歯科医療費が引き続き増加傾向にあるなど、事業環境は緩やかな回復傾向が続き、新規取引先獲得などが奏功した。
- 2016/10 にエア・ウォーター (4088) と資本業務提携を締結。医療関連事業でのシナジーにより業績拡大を目指す。業務提携の内容は、①歯科関連事業、医療関連事業ならびに生活関連事業における相互支援、②合理化・コストダウンのための施設・設備の相互利用、③両者の人員・販路の相互活用ならびに人事交流である。
- 2017/12 通期の会社計画は、売上高が前期比 13.7%増の 231.09 億円、営業利益が同 32.7%増の 23.77 億円、経常利益が同 30.1%増の 24.26 億円、当期純利益は同 22.8%増の 15.74 億円である。医科業界における新規需要の拡大、2016/4 より歯科医院等の医療機関取引先向けに開始した電力小売業取次事業の契約拡大、エア・ウォーターとの相乗効果などを見込んでいる。

What is the news?

2016/12 通期は、売上高が前期比 12.1%増の 203.34 億円、営業利益は同 16.7%増の 17.91 億円、経常利益は同 15.7%増の 18.64 億円、当期純利益が同 17.8%増の 12.82 億円と 2桁の増収増益になった。歯科関連業界において歯科医療費が引き続き増加傾向にあるなど、事業環境は緩やかな回復傾向が続いた。また、2016/6 の上場による社会的信用力等の向上などから新規取引先が増加した。

また、2016/10 にはエア・ウォーター (4088) と資本業務提携を締結。医療関連事業でのシナジーにより業績拡大を目指している。業務提携の内容は、①歯科関連事業、医療関連事業ならびに生活関連事業における相互支援、②合理化・コストダウンのための施設・設備の相互利用、③両者の人員・販路の相互活用ならびに人事交流である。

How do we view this?

2017/12 通期の会社計画は、売上高が前期比 13.7%増の 231.09 億円、営業利益が同 32.7%増の 23.77 億円、経常利益が同 30.1%増の 24.26 億円、当期純利益は同 22.8%増の 15.74 億円である。医科業界における新規需要の拡大、2016/4 より歯科医院等の医療機関取引先向けに開始した電力小売業取次事業の契約拡大、エア・ウォーターとの相乗効果などを見込んでいる。将来、売上高経常利益率 10%以上を目標としている。

業績推移

事業年度	2013/12	2014/12	2015/12	2016/12	2017/12CF
売上高(百万円)	13,354	16,084	18,145	20,334	23,109
経常利益(百万円)	947	1,423	1,610	1,864	2,426
当期純利益(百万円)	597	901	1,088	1,282	1,574
EPS (円)	296.32	450.94	544.47	641.28	787.12
PER (倍)	40.50	26.61	22.04	18.71	15.25
BPS (円)	1,916.15	2,376.45	2,918.26	3,532.66	-
PBR (倍)	6.26	5.05	4.11	3.40	-
配当 (円)	0.00	0.00	0.00	64.00	未定
配当利回り (%)	0.00	0.00	0.00	0.53	-

(※) 2016/3/29付けで1:10,000の株式分割を実施。CFは会社予想

(出所: 会社公表資料をもとにフィリップ証券作成)

配当予想(円) 未定 (会社予想)
株価(円) 12,000 2017/4/21(基準値)

会社概要

2000/1に石川県白山市において歯科関連商品を扱う商社として創業。歯愛メディカル及び連結子会社2社と非連結子会社2社でグループを構成。デンタルケア製品を開発・企画し、歯科医院や歯科技工所を中心に各種医療機関への通信販売等を行っている。

全国約6万軒の歯科医院に納品し、歯科業界での歯ブラシ販売本数、歯科通販売上高でトップシェア(同社調査資料より)を誇る。仕入、販売まで一貫して手掛けている。コールセンター、カスタマーセンター、ロジスティクスセンター等の内製化強化により、低価格・高品質を実現している。2016/4に電力供給(小売)を目的とした電力小売取次事業「Ci電たる」を開始。。2016/6/17にTOKYO PRO Marketに上場した。2016/10にはエア・ウォーター(4088)と資本業務提携を締結した。

企業データ



主要株主(2016/12/31)

株主名	(%)
1. 清水 清人	60.00
2. エア・ウォーター株式会社	40.00

(出所: 会社公表資料をもとにフィリップ証券作成)

アナリスト

庵原 浩樹

hiroki.ihara@phillip.co.jp

+81 3 3666 6980

袁 鳴

ming.yuan@phillip.co.jp

+81 3 3666 0707

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元：フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者：公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則（平14.1.25）」に基づく告知事項>

1. 本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。
2. 当社は、東京証券取引所の定める「特定上場有価証券に関する上場規程の特例」（以下「特例」）第102条の規定に基づき、発行会社の担当 J-Adviser に就任する旨の契約を締結いたしております。また、当社は、「特例」第135条に定める流動性プロバイダーであり、発行会社株式の円滑な流通の確保に努めるほか、流動性プロバイダーとしての義務を負っております。